

(参考様式2)

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）

平成28年3月3日

		2 2. 岐阜県内市町村における道路施設の的確な維持管理の推進（防災・安全）										重点計画の該当		○	
計画の期間		平成25年度～平成29年度（5年間）				交付団体		岐阜市、羽島市、各務原市、山県市、瑞穂市、本巣市、岐南町、笠松町、北方町、大垣市、海津市、養老町、垂井町、関ヶ原町、神戸町、輪之内町、安八町、大野町、池田町、揖斐川町、美濃市、関市、郡上市、可児市、坂祝町、富加町、川辺町、七宗町、八百津町、白川町、東白川村、御嵩町、多治見市、瑞浪市、土岐市、中津川市、恵那市、下呂市、高山市、白川村、飛騨市							
計画の目標															
今後急速に高齢化していく岐阜県内市町村の橋りょう等の道路施設について、適切に維持管理するために道路施設の長寿命化を計画的に推進する。															
計画の成果目標（アウトカム指標）															
1. 県内各市町村内の平成25年度～平成29年度計画の道路施設補修率を75%にする。															
アウトカム指標の定義及び算定式										アウトカム指標の現況値及び目標値			備考		
1. 県内各市町村内の道路施設補修率 【（道路施設補修率）＝Σ（評価時点での補修済道路施設数／Σ（整備計画に記載されているH25～H29に補修が必要な道路施設数）＊100） 1. 整備計画に記載されているH25～H29に補修が必要な道路施設数及び評価時点での補修済み道路施設を各市町村毎で設定し積み上げる。										当初現況値 （H25当初）	中間目標値	最終目標値 （H29末）	・（国土強靱化地域計画名）に基づき実施される要素事業：橋梁・トンネルにおける点検・修繕全て ・（定住自立圏共生ビジョン名）に基づき実施される要素事業：該当なし ・（連携中枢都市圏ビジョン名）に基づき実施される要素事業：該当なし		
										0%	-	75%			
全体事業費		合計 （A+B+C+D）		47 百万円	A	47 百万円	B	0 百万円	C	0 百万円	D	0 百万円	効果促進事業費の割合 C／（A+B+C）		0.0%

交付対象事業																				
A 地方道路整備事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	道路種別	省略工種	率 （基本）	要素事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考	
												H25	H26	H27	H28	H29				
22-303-A1	道路	一般	笠松町	直接		市町村道	修繕	0.55	門間3号線（門間13号橋）他1橋	橋梁修繕 N=2橋	笠松町						33	策定済		
22-303-A2	道路	一般	笠松町	直接		市町村道	修繕	0.55	松栄町 朝日町1号線ほか1路線	橋梁修繕 N=2橋	笠松町						13	策定済		
22-303-A3	道路	一般	笠松町	直接		市町村道	計画・調査	0.55	中野 円城寺1号線 おふじ橋	橋梁点検 N=1橋	笠松町						1	策定済		
													合計			47				
B 関連社会資本整備事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率 （基本）	要素事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考		
												H25	H26	H27	H28	H29				
													合計			0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果																			備考
C 効果促進事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付団体	直接間接	事業主体	省略工種	率 （基本）	要素事業名	事業内容 （延長・面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	個別施設計画 策定状況	備考		
											H25	H26	H27	H28	H29					
													合計			0				
番号	一体的に実施することにより期待される効果																			備考
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																				
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	要素となる事業名 （事業箇所）			事業内容 （面積等）	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	備考			
											H28	H29	H30	H31	H32					
番号	一体的に実施することにより期待される効果																			備考

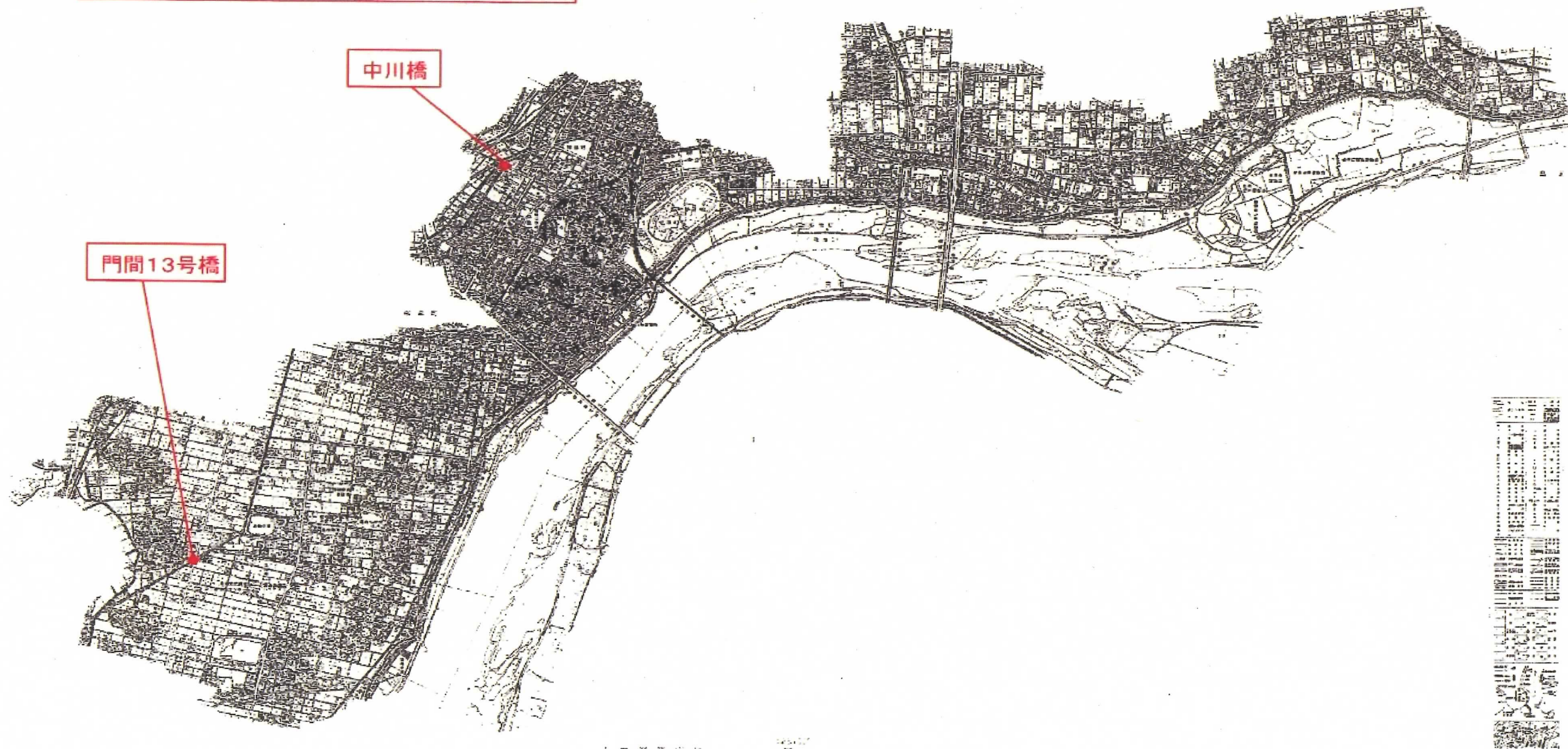
計画の名称	22. 岐阜県内市町村における道路施設の的確な維持管理の推進（防災・安全）		
計画の期間	平成25年度～平成29年度（5年間）	交付団体	笠松町

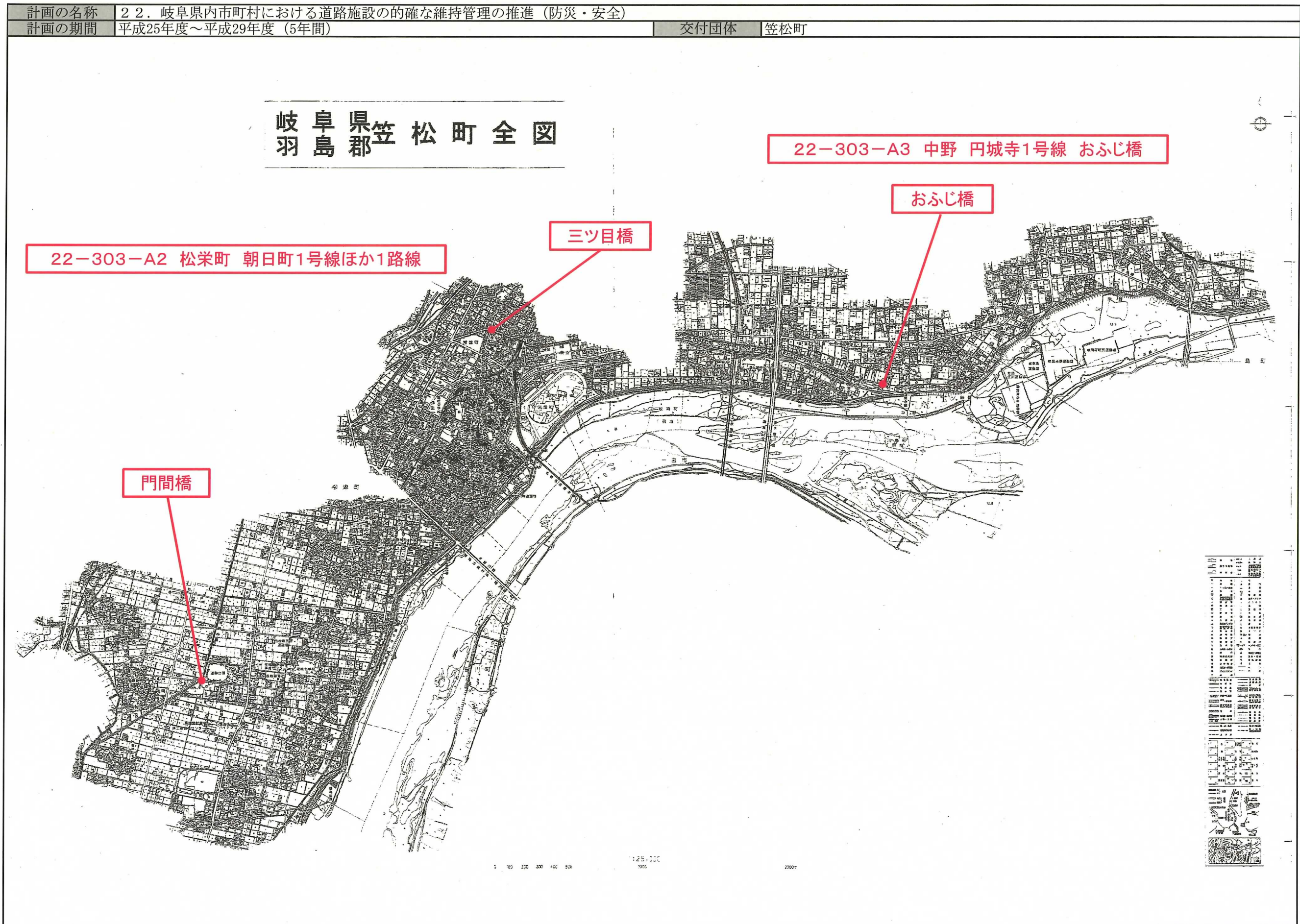
岐阜県笠松町全図

22-303-A1 門間3号線(門間13号橋)他1橋

中川橋

門間13号橋





社会資本整備総合交付金チェックシート

計画の名称: 22. 岐阜県内市町村における道路施設の的確な維持管理の推進(防災・安全)

事業主体名: 笠松町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	
1)笠松町第5次総合計画と整合性が確保されている。	○
2)その他の計画と適合している。(笠松町地域防災計画)	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の適合性)	
1)整備の必要性という観点からの位置付けが高い。(整備計画の目標の適合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1)目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
2)指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3)指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
④事業の効果	
1)十分な事業効果が確認されている。	○
2)事業連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤円滑な事業執行の環境	
1)円滑な事業執行の環境(事業熟度を踏まえた事業実施の確実性)	○
2)整備計画実現に向けた機運がある。	○